

2023年11月開始

# PFO



## 脳卒中予防×低侵襲カテーテル治療

**【卵円孔開存 (PFO:Patent Foramen Ovale)】**右心房と左心房の壁(心房中隔)に開いている孔で、成人の2～3割にみられます。通常は症状がなく問題となることはありませんが、稀にこの卵円孔開存が脳梗塞や一過性脳虚血発作の原因となることが知られています。足などの静脈にできた血栓が、卵円孔を介して右心房から左心房に流れ、さらに動脈系に流れ出て、血栓が脳に行けば脳梗塞の原因となります。このような脳梗塞は一般的に「奇異性脳梗塞」と呼ばれ、比較的若い人に多いことも特長です。

### 【PFO閉鎖術】

PFOが関与したと考えられる脳梗塞の再発予防として、心臓内に留置することでカテーテルを用いてPFOを閉鎖し、脳梗塞の再発を予防する治療です。

1

### 低侵襲

外科的な手術のように胸を切開する必要がなく、負担を少なくすることが可能です  
入院期間は最短3泊4日です  
翌日から歩行可能です

2

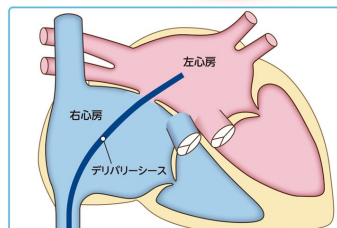
### 抗凝固薬の中止が可能

治療後は抗凝固療法を中止し、抗血小板剤の内服を開始し定期的な診療を行います  
治療後半年以降は担当医師の判断で抗血小板剤も中止することが可能です

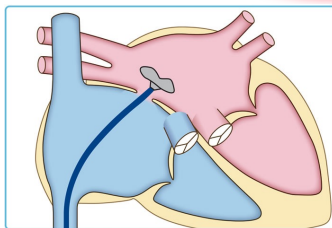
3

### 脳卒中リスク低減

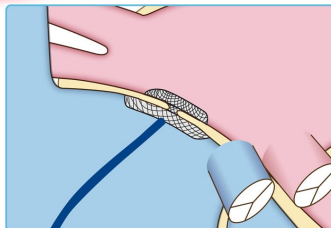
抗凝固薬の内服なしに脳卒中を予防します



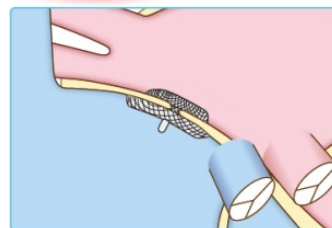
大腿静脈よりデリバリーシースを挿入して、右心房側よりPFOを通し左心房側に近づけます



左心房にあるカテーテルの先端までオクルーダーを進めて、左心房側のディスクを傘のように開きます



左心房側のディスクを心房中隔に近づけて、右心房側のディスクを傘のように開きます



オクルーダーとケーブルの接続を解除して、オクルーダー本体のみを心臓の中に留置します

アボットメディカルジャパン画像提供

社会医療法人財団 石心会

**埼玉石心会病院**  
SAITAMA SEKISHINKAI HOSPITAL

治療相談窓口

構造的な心疾患(SHD)外来：①③⑤月曜午後